

## FavorPrep™ Viral Nucleic Acid Extraction Kit II

Cat: FAVNK 000-2(4 回分) / FAVNK 002(50 回分) / FAVNK 002-1(100 回分) / FAVNK 002-2(300 回分)

本製品は研究用です

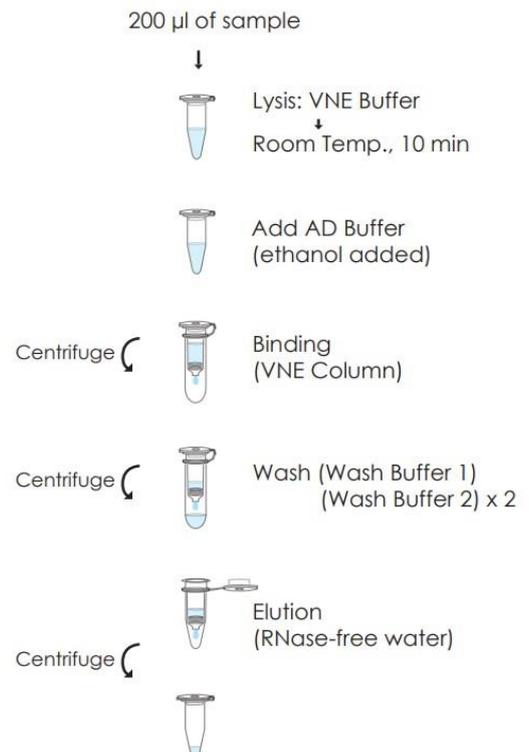
v 230213

### 🌈 キットの内容

	FAVNK 000-2 (4 preps_sample)	FAVNK 002 (50 preps)	FAVNK 002-1 (100 preps)	FAVNK 002-2 (300 preps)
AD Buffer (concentrated)*	0.4 ml	4 ml	8 ml	24 ml
VNE Buffer	1.8 ml × 2	30 ml	60 ml	180 ml
Wash Buffer 1 (concentrated)*	0.9 ml × 2	22 ml	44 ml	132 ml
Wash Buffer 2 (concentrated) *	1.5 ml	20 ml	20 ml × 2	50 ml × 2
RNase-free Water	0.5 ml	6 ml	12 ml	30 ml
VNE Column	4 pcs	50 pcs	100 pcs	300 pcs
Collection Tube	8 pcs	100 pcs	200 pcs	600 pcs
Elution Tube	4 pcs	50 pcs	100 pcs	300 pcs
<b>*添加する 96-100%エタノール量</b>				
AD Buffer (concentrated)	3 ml	30 ml	60 ml	108 ml
Wash Buffer 1 (concentrated)	0.33 ml	8 ml	16 ml	48 ml
Wash Buffer 2 (concentrated)	6 ml	80 ml	80 ml × 2	200 ml × 2

### 🌈 基本情報

構成	シリカメンブレン法 (ミニスピナラム)
サンプル	血清、血漿、体液、細胞培養上清: 200 μl
操作時間	20 分
回収率	70-90 %
フラグメントサイズ	>200 bp
結合量	60 μg/column
溶出量	30-60 μl



### 重要事項

1. 操作に関連するものは、RNase-free であることを確認してください。
2. 作業はゴム手袋、白衣を着用して行ってください。
3. AD Buffer, Wash Buffer 1, 2 は開封時にエタノール (96-100%) を添加してください。
4. RNase-free Water は 70°C に予熱してください。(ステップ 11 で使用)

### 操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。

ヒント: RNase-free Water を 70°C に予熱してください。(ステップ 11 で使用)

1. 200  $\mu$ l のサンプル (血清、血漿、体液、細胞培養上清) をチューブ (お客様でご用意ください) に加えます。  
\* サンプル量が 200  $\mu$ l より少ない場合は、PBS (お客様でご用意ください) を加えて 200  $\mu$ l にしてください。
2. 500  $\mu$ l の VNE Buffer を加えます。ボルテックスで十分に混和し、室温で 10 分間インキュベートします。
3. 550  $\mu$ l の AD Buffer をサンプル混合物に加え、直ちにパルスボルテックスで十分に混和します。  
\* AD Buffer にエタノール (96-100%) が添加されていることを確認してください。
4. VNE Column を Collection Tube (キットに付属) に取り付けます。
5. 最大 750  $\mu$ l のサンプル混合物を VNE Column へ移します。8,000  $\times$  g で 1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。VNE Column を Collection Tube へ戻します。
6. 残りのサンプル混合物を VNE Column へ移します。8,000  $\times$  g で 1 分間遠心分離し、ろ液と Collection Tube を捨てます。VNE Column を新しい Collection Tube (キットに付属) に取り付けます。
7. 500  $\mu$ l の Wash Buffer 1 を VNE Column へ加え、8,000  $\times$  g で 1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、VNE Column を Collection Tube へ戻します。  
\* Wash Buffer 1 にエタノール (96-100%) が添加されていることを確認してください。
8. 750  $\mu$ l の Wash Buffer 2 を VNE Column へ加え、8,000  $\times$  g で 1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、VNE Column を Collection Tube へ戻します。  
\* Wash Buffer 2 にエタノール (96-100%) が添加されていることを確認してください。
9. ステップ 8 を繰り返します。
10. さらに最大速度 ( $\sim$ 18,000  $\times$  g) で 3 分間遠心分離し、VNE Column を乾燥させます。ろ液と Collection Tube を捨てます。  
重要ステップ! : この操作は酵素処理を阻害する物質を取り除くために重要です。

11. VNE Column を Elution Tube (キットに付属) に取り付けます。30~60  $\mu$ l の予熱した RNase-free Water を VNE Column の膜中央に加え、2 分間静置します。  
重要ステップ! : 効率的な溶出のため、RNase-free Water が完全に吸着させてください。
12. 2 分間遠心分離し、核酸を溶出します。
13. 精製した核酸は-70°Cで保管します。

### ✚ トラブルシューティング

低収量	
AD Buffer, Wash Buffer 1, 2 の調製が誤っている	
エタノール (96-100%) が添加されていない	正しい量のエタノール (96-100%) が添加されていることを確認し、新しいサンプルで再度抽出操作を行ってください。
添加するエタノールの量 もしくは濃度が正しくない	
抽出条件が不十分	
RNase-free Water がカラムに完全に吸着していない	RNase-free Water を加えた後、遠心分離前に VNE Column を 2 分間静置してください。
カラムが詰まっている	
サンプルの粘性が高い	サンプル量を減らしてください。
溶出した核酸が正しく機能しない	
サンプルが古い	常に新鮮 もしくは 適切に保管されたサンプルを使用してください。